

# 地域資源を活かした、浜北副都心としての施策の推進を…



## 会長あいさつ

浜北地域自治会連合会

会長 松下 敏昭

(貴布祢第1自治会)

本年5月25日、初夏の到来を告げる天竜川の大空のもと、「第34回遠州はまきた飛竜まつり」が

盛大に開催できましたことは、実行委員会の皆さまをはじめ、各種団体、各企業・事業所、そして、

回の飛竜まつりは、演じる側と観客が一体となる側と觀客が一体となり、夢と興奮の歓喜につづまれた、正に記念すべきまつりであります。

今後、行政の積極的な主導のもと、浜名区としての交通インフラの整備、観光・農業資源など、地域資源を活かした施策の推進が重要であります。

結びに、残暑厳しい折、皆さまにはくれぐれもご自愛され、ご健勝でお過ごしいただきますようご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

飛竜まつりの前身である浜北まつりから半世紀が過ぎ、浜名区として新たなスタートとなつた今

市民の皆さまの多大なご支援・ご協力のおかげであり、改めてお礼申し上げます。

さて、令和6年1月1日より、旧浜北区と旧北区（一部の地区を除く）で構成する浜名区が新たに誕生しております。浜北という名前が初めてついた昭和31年の浜北町施行から68年。旧7区の中で唯一人口が増え、着実な発展を遂げている浜北が区名こそ変わつたもの